

新年度の予算編成

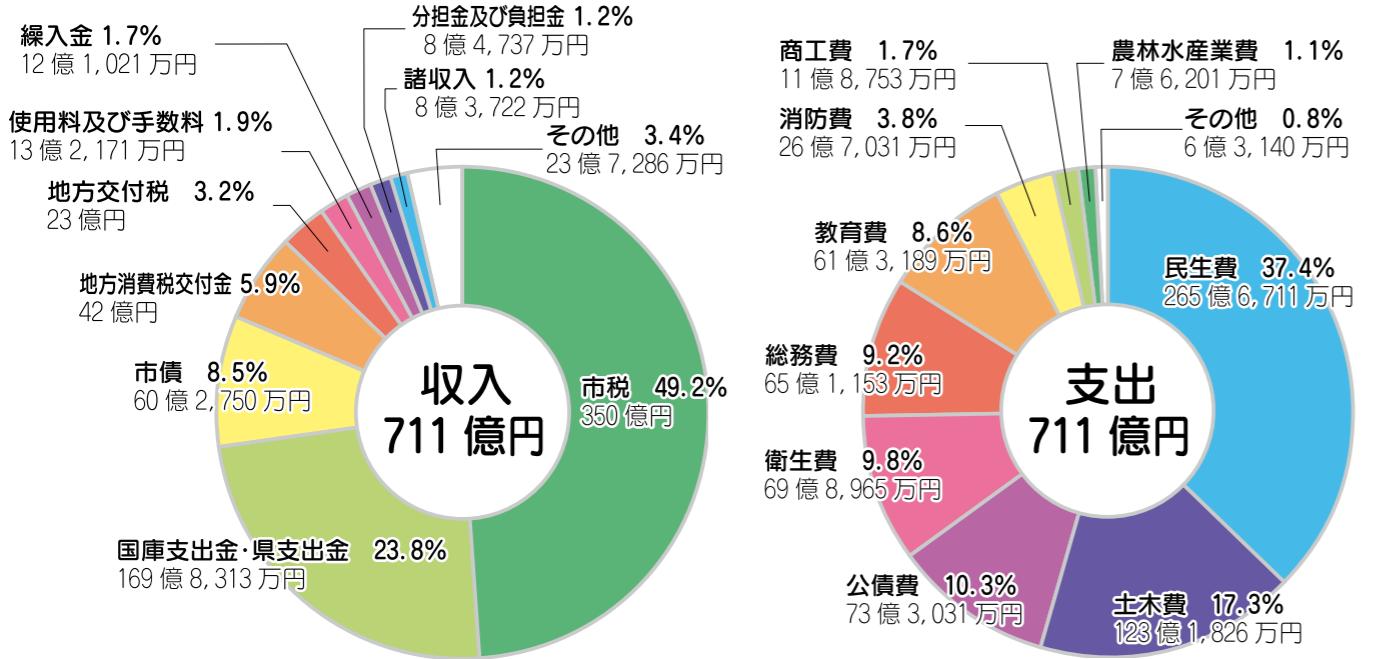
新年度の予算編成にあたっては、事業の重要性や必要性、費用対効果などに注視し、限られた財源を効果的・効率的に配分するよう努めました。

平成 29 年度の予算総額

	平成 29 年度予算額	平成 28 年度予算額	伸び率
一般会計	711 億円	696 億 5,000 万円	2.1%
特別会計	450 億 390 万円	448 億 4,590 万円	0.4%
・国民健康保険事業	267 億 8,100 万円	271 億 1,100 万円	△1.2%
・土地取得事業	5 億 6,800 万円	5 億 1,600 万円	10.1%
・介護保険事業	153 億 5,300 万円	149 億 8,400 万円	2.5%
・簡易水道事業	390 万円	390 万円	0%
・後期高齢者医療事業	22 億 9,800 万円	22 億 3,100 万円	3.0%
企業会計	269 億 5,900 万円	271 億 8,900 万円	△0.8%
・病院事業	129 億 1,400 万円	132 億 7,000 万円	△2.7%
・水道事業	52 億 9,900 万円	50 億 4,100 万円	5.1%
・下水道事業	87 億 4,600 万円	88 億 7,800 万円	△1.5%
全会計合計	1,430 億 6,290 万円	1,416 億 8,490 万円	1.0%

※伸び率は、小数点以下第 2 位を四捨五入したものです。

一般会計の収入・支出



用語解説

- ▶一般会計…市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や教育、道路の整備などの事業を行うための会計
- ▶特別会計…国民健康保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定収入で、その支出を賄う会計
- ▶企業会計…病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計

元気でいきいきと暮らせるまち

第三の柱

「沼津に住みたい、住み続けたい」と感じられ、生涯にわたり自分らしい生活を送ることができるやさしいまちづくりを推進します。

子育てしやすいまちづくり

▶こども医療費助成事業【6億5,540万円】

18歳以下の人の保険適用医療費を通院・入院ともに無料化し、また、こども医療費及び母子家庭等医療費の窓口を一元化し、市民サービスの向上に努めます。

▶保育料の負担軽減に関する事業【33億762万円】

保育所・認定こども園等における教育・保育に要する費用の財政負担、保育料の軽減等を引き続き行うほか、認定こども園幼稚園部の保育料や、保育所・幼稚園における非課税世帯等の保育料の軽減を拡大します。

・施設型給付・地域型保育給付事業

- ・公立保育所運営費
- ・幼稚園就園奨励事業



▶母子健康増進事業

【1億2,080万円】

安全な分娩と健康な子の出産に向けた妊婦健康診査の拡充や、新生児の聴覚スクリーニング検査の新規助成のほか、「マミーズほっとステーションぬまづ」での妊婦の不安や産後の育児環境の相談業務など、妊娠・出産・子育てに寄り添った支援を行います。

▶ひとり親家庭等生活向上事業【55万円】

ひとり親家庭の子どもに対し、生活習慣の習得支援や学習支援等を行い、生活の向上を図ります。

▶母子生活支援施設入所費【9,550万円】

民設民営で開設する母子生活支援施設「のぎくホーム」への入所による母子の保護等を実施します。

▶放課後児童クラブ運営事業

【2億2,940万円】

留守家庭の児童数が増加する中、保護者が安心して働く環境を整備するため、放課後児童クラブの増設を行い、待機児童の解消に努めます。

▶ひとり親家庭等生活向上事業【55万円】

ひとり親家庭の子どもに対し、生活習慣の習得支援や学習支援等を行い、生活の向上を図ります。

▶母子生活支援施設入所費【9,550万円】

民設民営で開設する母子生活支援施設「のぎくホーム」への入所による母子の保護等を実施します。



夢ある人を育てるまちづくり

▶「チーム学校」実現事業【7,090万円】

複雑・多様化する学校教育の課題に対応するため、支援員の人数及び時間数を増強し、各学校のニーズに合わせ柔軟に配置するとともに、地域住民等の力を活用した事業を支援します。これにより、教員、支援員及び地域の連携による「チーム学校」を実現し、教員がよりよい授業に取り組める環境整備を目指します。

▶学校規模・学校配置適正化推進事業【500万円】

児童生徒数の現状及び将来推計等を踏まえ、よりよい教育環境の整備を図るために、学校規模・学校配置の適正化に取り組みます。

▶小学校施設大規模改修事業

【1億5,600万円】

計画的な施設改修により、教育環境の向上、施設の延命化を図ります。

▶金岡中学校屋内運動場改築事業

【2億9,500万円】

平成29・30年度の2カ年で実施します。

▶小・中学校施設空調設備整備事業【3,020万円】

今後5カ年で市内すべての公立小・中学校の図書室、音楽室の空調設備を計画的に進めます。

▶小・中学校施設洋式トイレ整備事業

【6,063万円】

平成30年度までに公立小・中学校の洋式トイレの割合を50%以上にします。

快適に暮らせるまちづくり

▶第二地区センター建設事業

【2億8,450万円】

▶自転車等駐車場整備事業

【1,420万円】

▶公園緑地整備事業

【7,400万円】

黄瀬川公園等の整備を行うとともに、新たな公園利用の可能性や市民協働による管理運営の検討などを含めたパークマネジメントプランを策定します。

自分らしくいきいきと暮らせるまちづくり

▶健康長寿に関する事業

【11億4,487万円】

・健康増進事業(がん等検診事業)

・予防接種事業

・健康づくり推進事業

生活習慣病予防対策として、健康マileyageなど健康づくりを推進します。

・高齢者の生きかいと健康づくり推進事業

高齢者が健康で生きかいを持ち、積極的に社会参加できるよう、ガイド付きウォーキングなどの各種生きかいづくり教室を開催します。

あたたかく支え合うまちづくり

▶高齢者保健福祉計画策定事業

【156万円】

▶自立支援介護・訓練等給付費

【31億9,200万円】

▶地域生活支援事業

【1億8,325万円】

▶生活保護者及び生活困窮者支援事業

【46億7,036万円】

▶消費者行政経費

【1,290万円】

※予算額は万円未満を四捨五入したものです。